

中伊豆中学校 グランドデザイン ~ 2019 ~

<国の基本理念>
生きる力の育成

<静岡県の基本理念>
「有徳の人」の育成

<伊豆市の基本理念>
ふるさと伊豆に誇りを持ち、夢やこころざしを持って、心豊かに生きる子どもの育成

校訓 努力は必ず報われる

学校教育目標 夢を叶える

研修テーマ 自ら学習に向かい 学び合いを通して 力が付く授業作り

中伊豆中学校の挑戦

《伝統の継承と未来への創造》

「授業が分かる」と実感する生徒90%以上

【授業を軸とした学校経営】
課題対応能力(達成へ向かう力)
新学習指導要領を踏まえた主体的・対話的で深い学びの実践
生きて働く「知識・技能」の習得、「思考力、判断力、表現力」の育成、「学びに向かう力・人間性」の涵養、わたしの授業、学力向上、地域教材の開発(オリパララジオ学習・伊豆の文学等)小中連携学習習慣の定着、学ぶ意欲を育む学習指導、道徳科別業の活用、読書習慣の定着、ICTの活用、ユニバーサルデザイン、学習集団の鍛錬と連携、道徳教育の推進(重点内容項目 よりよく生きる喜び)



「学校が楽しい」という生徒90%以上

【命を守り、子どもを輝かせる教育】の推進
・人間関係形成能力(関係構築力)
・歌声集会・専門委員会・縦割り
・子ども一人一人のよさと可能性を引き出す、主役は子ども
・居場所のある学年・学級経営(認め合い励まし合う)
【学校文化】の創造「6つの誇り」の重点取組
・生徒会の活性化、部活動の充実、あいさつ運動、緑流祭
【地域・家庭から信頼され愛される中伊豆中学校】連携
・かたりかけ・読花使・交通安全・小中交流(あいさつ・合唱・運動会ボランティア)・保育実習・家庭教育学級・激励会・部活動交流会・P奉仕作業・資源回収・いじめの未然防止対策委員会・学校評価分析活用・SC、SSW等専門機関との連携・ステージ制の導入・PDCAサイクルの活用・マメザクラの植樹・情報発信の充実



「夢や自分なりの目標を持っている」という生徒90%以上

キャリア・ライニング能力(なりたい自分になる力)健やかな身体の育成、進路相談の充実・総合的な学習の充実
ドリームプロジェクト夢講座、職業講話、職場体験、福祉体験、高校見学、高校説明会、卒業生講話、英語数学漢字検定
学力・学習状況調査を活かした教科指導改善
特性の把握・人権感覚・心の相談体制の充実
傾聴と見取りシートを活用した不登校チーム対応
夢を育むオリンピック学習・よりよく生きるための基盤となる道徳科授業の改善

中学生6つの誇り
積極的な挙手・発表
時間を守る
さわやかな挨拶
無言清掃
部活動での挑戦
響き合う合唱

Action

「チーム中伊豆」
「Be Teacher」
①高い倫理感と使命感
生徒への深い教育的愛情
②ワークライフバランスを保ち、学び続ける教員
③明るく元気で、協働的、「持ち味とやりがい」のある教職員集団

Plan



Check

保護者・地域連携
○ふるさと伊豆の特色を活かした教育課程の評価
○「中学生は地域に何が出来るか」地域貢献
○広報(情報発信)と広聴(情報収集)の工夫
○行政、外部機関との連携検証

Do

確かな学力 知 ○主体的・対話的で深い学びの研究「魅力ある授業」
分かる・楽しい、生徒が主役 ○研修風土の醸成 家庭との連携
自主性・主体性 徳 ○みんなで創る、生徒会「6つの誇り」目標から自信へ
人・地域・体験との関わりを通しての自己肯定感の育成
「社会に開かれた教育課程」
感動体験の充実・ドリームプロジェクト夢講座・キャリア教育の充実
健やかな心身 体 ○目標をもち、粘り強く運動に取り組む 安心安全な環境づくり
食育及び生活習慣の改善、心の相談(家庭支援)で意欲を育てる
命が輝く学校

カリキュラム・マネジメント

夢 ~ 教育観共有 協育 共育 響育 郷育 ~

生徒の実態

○素直 ○素朴 ○健気 ○無邪気 ○行動的
○思いやりある行動 ○表現力の未熟さ
▲学びへの意欲の二元化 ▲配慮を必要とする生徒の増加 ▲自己肯定感の弱さ

教職員・学校の実態

○持ち味の発揮 教科指導、分掌への創造性
○共通理解が組織力 ○個に応じた配慮と共感的な生徒理解体制 ○自主的なOJT、ベテランと若手の学び合い ▲一人が抱える校務分掌の多さ

地域の実態

○学校教育への絶大な理解
○温かい協力体制と支援
▲施設老朽化 ▲生徒数減への危機
▲多様な家庭状況

中中を支える事務

適切な予算執行と校務効率化(共同事務室)